

消費税増税は 下水道使用料、市民負担増へ

厚木市下水道使用料についての陳情

下水道審議会では公共下水道使用料の9・92%の引き上げの答申がありました。さらに消費税増税分も加えられるとのことです。市民の負担は大きなものになります。県営水道の値上げと重なることを考えれば、一層の負担増となります。

また市としての決定ではないとはいえ、不安を持つ市民が早期に陳情するのは当然のことではないでしょうか。

消費税増税に関する陳情

10月1日に、安倍首相は来年4月1日からの消費税増税を表明しました。増税分は社会保障である年金、医療、介護、子育ての4分野に使うとしていますが、反対の声が続いています。

この10月から引き下げられた年金で暮らす高齢者、消費税を価格に転嫁していく中小業者、働いても働いても暮らしに足らないワーキングプアと言われる人々だけでなく、実に多くの国民から、来年4月の消費税増税をすべきではないとの世論調査も出ています。

さらに首相の足元からも経済が停滞するとの指摘があり、経済対策として5兆円を使うとの案も示されています。現在の消費税5%を8%にすることで、年間8兆円、初年度は5兆円と試算される増税分ですが、5兆円を補うために5兆円を使うのでは、一体何のための増税なのか、社会保障に回らないのは明らかではありませんか。

委員会の中では、消費税について公平との意見もありましたが、税の在り方を考えればそうではないはずです。消費税は所得の少ない人ほど負担が大きくなる逆進性の高い税制だというのは、誰もが知っていることです。

また、理事者からも、工事や請負金額の負担の増大が懸念されるとの説明がありました。

現在の経済状況下での国民生活や景気への影響を考えれば、消費税増税はすべきではありません。

話題あれこれ

「ニュークスデイ」に参加 動物フェスティバルでも エネルギー問題が挨拶に

10月13日(日)は「NONNUKES DAY 原発ゼロ☆統一行動」でありました。

日比谷での集会、電が関の巨大デモ、そして国会前での集会と、一日中、脱原発の行動が行われました。参加は全国から四万人。余

りに人が多いので、自分がどの位置にいるのかもわからないままではありましたが、とにかく経済産業省前を通り、東電前では立ち止まって抗議の声を上げました。全国からの原発ゼロへの思いは大変なものです。原発の汚染水漏出が続き全く対応ができていない中で、なんで、安倍首相は「原発はコントロールされ、安全で、輸出をしても大



丈夫」なんて言えるんだらう。

次の14日(体育の日)には厚木市文化会館で「動物フェスティバル」が開催されます。

バル神奈川2013「あつぎ」が開かれました。国内の飼育動物(犬、猫)の頭数は2155万頭で、国内の15歳以下の若者の人口1700万人よりも、はるかに多いのだそうです。動物愛護ポスターの表彰と、長寿動物の表彰もありました。18歳以上の犬は、県内で78頭、猫は268頭です。厚木愛甲では犬18頭、猫は81頭です。猫の方が長生きするのですね。

主催者あいさつで、実行委員長の厚木愛甲獣医師会の青木氏は、東日本大震災に触

話題あれこれ

(議会編)

「議員さんはわかっていない」

ある常任委員会の後で、傍聴していた市民の言葉。「議員さんはわかってないんじゃないだろうか」と。各委員は議案・陳情について事前に文書を受け取って、各常任委員会に臨むのですから、そんなことを言わないような議会であるために、さらに議員一人ひとりが精進していくことが求められるのではないのでしょうか。

行政は市民からの要求に応えようと、目に見える形での改革を進めています。その内容についての良し悪しは別にして、情報公開も進め、市民は誰でも実によくの情報を得ることが出来ます。

私たちも議会として議会改革を進めています。同時に、議会での審議の質を上げていくために議員の資質向上が求められているのではないのでしょうか。議会での一層の活発な議論が必要です。

消費税増税に反対なの？賛成なの？

今議会では、来年4月の消費税増税に反対や中止を求める陳情が4件出されました。

採決の結果は1面の表の通り。

民主クラブは、4件について会派内で分かれたうえ、議員でも賛成・反対が分かれました。所管の常任委員会にも所属しておらず、討論もしないため、なぜ分かれたかは不明です。

民主党は昨年8月に、密室での三党合意で消費税増税を決めたのに、どうしたのでしょうか。

【訂正】

議員団ニュース473号「すみよい厚木学習会」の記事中、講師の豊雅昭さんの出身地を「名護市」と書きましたが、「名瀬市(現・奄美市)」のまちがいです。お詫びして訂正します。

れ、「厳しい現実を乗り越え、生物多様性が保たれ、動物と人が共生共存できる地球環境を再構築していくために、急ぎ再生エネルギーの導入と循環型社会への転換をすることが未来を開き、明るく輝かしいものとなる近道と考えます」と話しました。

原発とは何の関係もなさそうなイベントで、思いもかけずこんな発言があり驚きました。しかし、人間だけでなく、地球上のすべての生き物に対して、原発は危険なものであることを再確認できました。

